

トピックス

「土構造物の検査方法に関する講演会」を開催しました

鉄道総研の鉄道技術推進センター（以下、推進センター）は、降雨などによる鉄道斜面災害の防止および鉄道事業者における検査・保守業務の支援を目的とした「土構造物の検査方法に関する講演会」を、国土交通省の協力を得て、平成28年1月から29年3月までの間に、全国8会場で開催し、延べ433名の方に参加していただきました。

名古屋、岡山、福岡、大阪会場では、推進センターレ

ルアドバイザーの京都大学大学院 杉山友康教授が、横浜、長野、高松、仙台会場では、鉄道総研 防災技術研究部長の太田直之が講師を務め、最近の斜面災害の動向、構造物の検査時において留意する点を解説しました。

推進センターでは、平成29年度には鉄道橋りょうの検査方法に関する講演を全国各地で開催する予定です。



岡山会場の様子

表 講演会参加者数

開催日	地域	開催地	参加者数*
平成28年1月22日	中部	愛知県名古屋市	31社 48名
2月1日	関東	神奈川県横浜市	54社 94名
10月19日	北信越	長野県長野市	13社 44名
10月24日	中国	岡山県岡山市	14社 46名
11月29日	九州	福岡県福岡市	12社 29名
11月30日	四国	香川県高松市	7社 48名
平成29年1月20日	近畿	大阪府大阪市	36社 65名
3月10日	北海道・東北	宮城県仙台市	24社 59名
合計			433名

※同じ鉄道事業者が複数の会場に参加しているケースがあります。